

2017年度（平成29年度）事業計画書

今後とも市民参加型で、公益性のある事業を続け、また拡大するために、広報活動の基盤整備と運営の役割分担を行ってきましたが、一段と進められるためには、その環境を整えていくことが避けられません。現在のスタッフに過度な負担がかからないようにするためにも、携わるスタッフを増やしていくことが急務です。また財政上の基盤作りも大きな課題です。

従来は生態系の保全・保護に係わる事業では、茅ヶ崎市から海岸部の土地が圃場として提供を受けてその整備を行っています。

今年度は食糧生産事業にも力を注ぎ、栽培作物づくりの知識と経験を

（１）生態系の保全・保護に係わる事業

内容

苗づくりから移植にいたる活動

前年度、念願の海浜植物の圃場が確保されたため、従来育苗を行ってきた種の生産量の増加や、手薄であった他の海浜植物種の育苗にも広がります。

広報等対外活動

マスメディア以外に、多様なフェアに参加して直接市民との出会いを増やすよう試みます。学校や地域での誘いが有れば積極的に参加し、学校等での出前講座にも協力していきます。

今年度行われる石狩市の交流会に参加します。

日 時 通年

場 所 湘南海岸ほか

従事者・参加者 延250人

支出見込額 868,000円

（２）障がい者の自立支援に係わる事業

内容

障がい者団体との交流事業

夏の「ちがさき花火大会」の際、苗置き場として茅ヶ崎漁港地域の借用している場所で、招待者20人規模で開催します。

日 時 年一回

場 所 茅ヶ崎漁港地域

従事者・対象者 25人

支出見込額 5,000円

(3) 食糧生産事業に係わる事業

内 容 今年度からは、露地栽培技術の習得に力を入れます。

地魚との係りは、可能な限り多様化するよう努めます。

従事者・対象者 10人

支出見込額 87,000円